

# ENJOY! DIY

## 粘土をくるりと巻いて、 フラワーコーンの一輪挿し

### ENJOY! DIY vol.41



自然乾燥だけで固まる粘土は、手軽に陶芸体感ができて人気です。正方形に伸ばした粘土をくるりと巻いて、コーンのカタチに成形。絵の具を混ぜたり、絵付けをしたり。壁に飾れば、フラワーコーンのかわいい一輪挿しになります。



粘土をぐるりと巻いて、  
フラワーコーンの一輪挿し



## 用意するもの

### 材料

- 石粉粘土
- 素焼き調粘土

※オーブン粘土はオーブンで焼く必要がありますが、自然乾燥だけで固まるタイプの粘土が100円ショップなどで購入できます。

- ジェルパウダー
- 絵の具



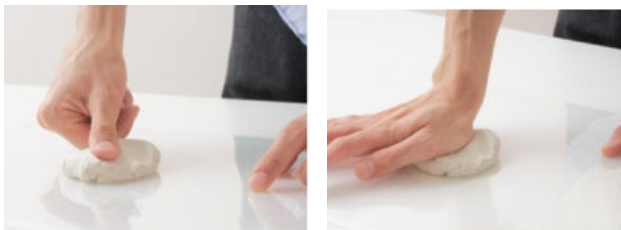
### 工具

- ヘラ
- めん棒



### ①石紛粘土をこねる

粘土をクッキングシートなどの上に広げ、手でよくこねて柔らかくします。ヘラでいくつかカットしておくところねる作業がラクになります。



### ②めん棒で伸ばす

めん棒を使って5～6mmくらいの厚さに伸ばします。



### ③正方形にカットする

10cm角の正方形に形成します。



### ④ジェルパウダーをふりかける

好みの2色のジェルパウダーをふりかけて、定着させます。





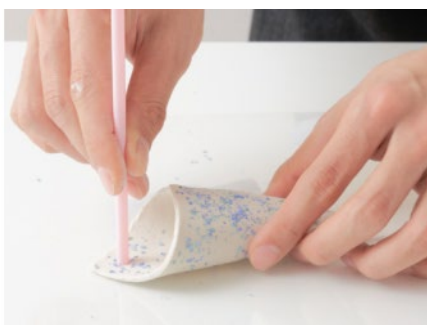
### ⑤くるりと巻いて、少し重ねる

ジェルパウダーをふりかけた面を外側にしてくるりと巻きます。くっつきにくい場合は、水をつけてください。



### ⑥内側にもジェルパウダーをふりかける

内側の見える部分にも、少しふりかけます。



### ⑦壁掛け用の穴をあける

ストローを差して穴をあけます。



### ⑧乾燥させて完成

乾燥させるだけで固まる粘土も、種類が豊富です。絵の具やジェルパウダーなどを加えて、好みのフラワーコーンの一輪挿しがつくれます。  
※乾燥時間は、使う粘土の使用説明に従ってください。



## ◆石粉粘土に絵の具を混ぜて

粘土に絵の具を数回に分けて入れて、こねます。絵の具の量や混ぜ方によって表情豊かなマーブル模様を楽しめます。



## ◆素焼き調粘土を使って

素焼きのような素朴な仕上がりになる石粉粘土です。好きな模様を絵の具で描いて絵付けをしてください。



## ☑POINT

### ●形成時の注意点

石粉粘土は乾燥しやすく、乾燥すると固まってきます。固まってくると形成するのが難しくなってしまいます。粘土をこねる時は時間をかけすぎないようにスピーディに行いましょう。粘土が余ったら、タッパーなどの密閉容器に入れて乾燥を防いで保管してください。

### ●オーブン粘土について

樹脂などでつくられた粘土で、家庭用オーブンの熱（160～180℃の低温度）で固まります。防水加工のコート材を塗ってオーブンで焼けば、食器などもつくることができます。

